

8月23日「玉城デニー知事応援集会 in おおさか」への参加・賛同を 沖縄の人々と連帯し、高市政権の暴走を止めよう

沖縄県知事選挙が9月（9月13日（日）投開票）に迫っています。

この選挙は、沖縄だけの問題はありません。米軍基地の約70%を、国土面積わずか0.6%の沖縄に押しつけ

てきたのは「本土」の政府であり、「本土」の沈黙です。辺野古の海を埋め、島々にミサイル基地を築き、住民を戦場に巻き込む計画を進めているのは、私たちの黙認にほかなりません。

普天間基地返還の「唯一の解決策」とされてきた辺野古新基地建設のための大浦湾を埋め立て工事は今も続いています。1996年の合意当初「5～7年以内」とされていた返還は、30年を経ても実現せず、軟弱地盤工事の問題などで完成時期は2036年以降にずれ込む見通しです。米国防総省は、辺野古新基地が米軍の作戦上の要件（滑走路の長さなど）を満たすまで普天間は返還しないとの立場を明確にしておき、基地負担軽減を求める沖縄の人々の願いを踏みにじり続けています。

高市政権は、沖縄・南西諸島を軍

事要塞へと造り変えてきた歴代政権の路線を継承・加速させています。陸上自衛隊第15旅団の「師団」格上げ、米軍との共同訓練の常態化、軍民共有の那覇空港の軍事利用拡大——これらはすべて、中国との戦争を想定して沖縄を再び戦場に引きずり込む準備です。米中間には緊張緩和の兆しも見え始めているにもかかわらず、高市政権は中国を敵視し、戦争準備に前のめりです。私たちは、対話と平和外交をこそ強く求めます。

政府はまた、辺野古で起きた事故を口実に基地建設反対運動へのネガティブキャンペーンを展開し、「教育基本法」を持ち出して平和学習そのものを否定する動きを強めています。宮古島駐屯地司令による抗議市民への恫喝、安和栈橋のダンプ事故で負傷した70代女性への逆告訴など、平和を求める市民への理不尽な弾圧が続いています。

高市政権は、政権に異を唱える2014年の翁長知事から続く「オール沖縄」県政の奪還を狙っています。「オール沖縄」からの企業経営者の離脱、市町村首長ゼロ、県議会での少数与党化、2月衆院選での候補者一本化失敗と全敗——今回の知事選は、玉城デニー知事にとって厳しい逆風の中での闘いとなります。



8・23 玉城デニー知事 応援集会 in おおさか

具志堅隆松さん 講演
「終わらない戦後処理と 新たな戦前」

玉城デニー知事メッセージ
リレートーク 他

資料代:500円

**とき:2026年8月23日(日)
14:00(13:30 開場)
~16:30**

ところ:西区民センターホール

大阪メトロ千日前線 西長堀駅⑦番出口 北へ100m
大阪メトロ鶴見緑地線 西長堀駅③番出口 南へ100m

具志堅隆松さん
1954年、沖縄県那覇市生まれ。沖縄戦遺骨収集ボランティア「ガマフヤー」代表。「ノーモア沖縄戦 命どう宝の会」共同代表。「戦争止めよう！沖縄・西日本ネットワーク」共同代表。



この逆流に抗い、玉城デニー知事は「誰ひとり取り残さない優しい社会」を掲げ、子どもの貧困対策基金の倍増、医療費助成の拡大など、軍事より暮らしを優先する県政を築いてきました。兆単位の税金を軍拡につぎ込みながら住民の命を顧みない中央権力に対し、地方自治の現場から敢然と対話と平和外交を求め続ける玉城知事は、沖縄のみならず全国の市民・労働者が守り抜くべき希望の砦です。

そして、これは沖縄だけの闘いではありません。京都・精華町の祝園分屯地では大型弾薬庫の新設が強行され、舞鶴基地ではトマホーク搭載護衛艦の配備反対運動が続いています。関西でも平時から公共インフラの軍事利に道を開く特定利用空港・港湾の指定の動きがあります。ひとたび戦争が起これば、私たちの街も「後方支援基地」として巻き込まれます。

また大阪では、維新政治のもと「副首都」化を掲げて大阪市の解体・広域一元化が進められ、住民自治や地方の意思決定権が奪われようとしています。夢洲カジノ（IR）誘致に象徴されるように、暮らしよりも国策・大資本を優先し、住民の声より中央の方針を上置き構図は、地方自治を踏みにじりながら南西諸島の軍事拠点化を進める国の姿勢と根を同じくするものです。維新は国政では高市政権の軍拡路線に同調・追随し、特定利用空港港湾の指定など大阪を「戦争準備の後方基地」に組み込むことにも異を唱えません。

沖縄で「オール沖縄」を掲げ、地方自治体から軍拡と暮らし切り捨てに対抗してきた玉城知事を大阪から応援することは、同時に大阪で進む維新政治の地方自治破壊・軍事協力路線に「ノー」を突きつけることでもあります。沖縄の闘いと関西の闘いは、ひとつながりです。

8月23日（日）、「玉城デニー知事応援集会 in おおさか」を開催します。逆流に抗して最前線で闘う沖縄とともに声を上げ、関西の闘いと結びあい、戦争準備に大阪・関西から「ノー」を突きつけましょう。多くの皆さまのご参加・ご賛同を、お願いいたします。

玉城デニー知事応援集会 in おおさか

集会案内 [20260823.pdf](#)

日 時：2026年8月23日（日）14:00～16:30（13:30開場）

場 所：西区民センター ホール 〒550-0014 大阪市西区北堀江4-2-7 大阪メトロ「西長堀駅」徒歩2分 アクセス→ <https://x.gd/3VtQ9> 地図→ <https://x.gd/l90Dt>

内 容：・講演：具志堅隆松さん「終わらない戦後処理と新たな戦前」・玉城デニー知事メッセージ・リレートーク 他

資料代：500円（賛同者は不要） 主 催：8・23応援集会実行委員会

具志堅隆松さん プロフィール

1954年、沖縄県那覇市生まれ。沖縄戦遺骨収集ボランティア「ガマフヤー」代表。「ノーモア沖縄戦 命どう宝の会」共同代表。「戦争止めよう！沖縄・西日本ネットワーク」共同代表。

ご賛同のお願い

賛同金：個人一口 1,000円、団体一口 2,000円 振込先：ゆうちょ銀行 口座00920－4－274497（加入者名「辺野古へ行こう」） ※振込の際は「8・23応援集会賛同金として」と明記してください。※賛同いただいた方は、当日の資料代（500円）は不要です。

【お問い合わせ】8・23応援集会実行委員会 市民共同オフィス SORA 〒540-0038 大阪市中央区
内 淡 路 町 1-3-11 シ テ ィ ー コ ー プ 上 町 402 TEL：06-7777-4935 E-mail：
zenmzhr02@yahoo.co.jp（水原）